

▼ヒーローチャレンジ 2018 270分耐久レース “要点まとめ”

- 270分（4時間30分）の耐久レース。（スタートは11:00、チェッカーは16:30）
AM1時間+PM3時間30分の耐久となり、12時～13時は中断となる。
- レース中の義務ピットイン（ドライバー交代）は **4回以上** 行うこと。
※燃料タンク容量が25ℓ以下の車両は、申請があれば1回免除となる。
※義務ピットインの際は、必ず他のドライバーへ交代し、規定周回5周以上走行すること。
- **給油方法や時間等が今年から大きく変わっている為、必ず規則書にて確認すること。**
- スタートは、2周のセーフティーカー（SC）先導走行の後、ローリングスタートとする。
- 午前の部終了の際は、メインポストよりトップ走行の車両からチェッカー旗が振られる。
午前の部終了のチェッカー時刻は **11:55** とし、計測は12:00で一旦停止となる。（赤旗扱い）
- 11:50～午前の部終了のチェッカー旗が振られるまでの間はピットクローズとする。（ピットインとピットアウトが禁止となる。）※この間にピットインした車両には3周減算のペナルティーを与える。
午前の部終了のチェッカー旗を受けた車両は徐行し、ピットに入らずそのままコース内を走行し、コースインしたセーフティーカーの後に続き隊列を整え、グリッド上で停止する。
ピットに入ってしまった車両については、全車両の停止が確認された後にコースインすることができる。（ピットクローズによりコースインできなかった車両もこの時にコースインができる。）
- 12:00～12:10の間にドライバーは車両のチェックとビデオカメラ等の電源の確認ができる。
（午前中最後に乗っていたドライバーが自ら行うこと。）
- お昼休みの 12:10～12:50の40分間は車両保管となり、一切車両に触ることはできない。
この間、グリッド上を立入禁止とする。（ピットで作業を行っている車両も同様に作業は中断とする。）
（車両に触れたり、ピットで継続して作業を行う場合は5周減算のペナルティーを与える。）
- 午後の部準備開始時刻となったら、ドライバーとチームスタッフ1名のみがコース内で再スタートに向けた準備を行う。
※午後の部のスタートドライバーは選択自由とする。（ドライバー交代数にはカウントしない。）
※13:00～のSC先導走行中はピットクローズとする。（ピットイン・ピットアウトが禁止となる。）
この際にピットインした場合、『義務ピットイン』は適用されない。
※グリーンフラッグにてレースが開始された周からピットはオープンとする。